

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

5

May 2024

No.350



子供たちの笑顔を大切に野球の楽しさを伝える



くさしま まなぶ
藤島支所管内 草島 学さん(57)

小学校4年生から野球を始めた私は、25年前から部活動指導員として小中学生へ野球の指導をしています。現在は、藤島中学校野球部監督を務めており、週に4回練習を行っています。野球が好きで一緒に練習できることが楽しく、上達した瞬間を目にするとやりがいを感じます。

子供たちから教わることも多く、指導の仕方にも工夫しています。話しやすい環境を作り、十人十色の性格を大切にしながら、子供たちと相談して練習をしています。自分自身で考えることで成長と楽しさを感じてもらいたいです。私自身も講習会に参加したり、YouTubeを見たりするなど指導に関する知識を常にアップデートしています。

私にとって野球は生活の一部です。野球人口が減っている中で少しでもやりたい人がいれば野球の楽しさを伝えていきたいです。



試合の風景です。



相手を思いやれる
優しい子になってね!

音の鳴るおもちゃで遊んでるよ!

仲良し姉妹♡



立川支所管内
ちゅうばち ゆあ ちゃん(3) ・ とあ ちゃん(1)
仲鉢 柚杏 ちゃん(3) ・ 桃杏 ちゃん(1)

柚杏ちゃんはおっとりマイペースなお姉ちゃん。おままごとがマイブームで、ディズニープリンセスになるのが夢です。

負けず嫌いな性格の桃杏ちゃんはいちごが大好き!お姉ちゃんといつも一緒に遊んでいます。



あいとキッズ

オクラや納豆が大好物!



ファミリーファーム

FAMILY FARM

あべ いつる
羽黒支所管内 阿部 出さん(49)
あや 彩さん(46)

(出さん) 私は、家業の柿・さくらんぼを中心とした栽培に携わり、現在で22年目になります。3年前からは就農してくれた妻と共に桃の栽培に力を入れています。

桃の栽培は、これまでの柿やさくらんぼの栽培方法とは異なり、東根市にいる桃栽培の先生から剪定方法や枝のつり上げなどの指導をもらい、学び、挑戦することに楽しさを感じながら行っています。

農業は天気により収量が左右される難しさはありますが、手をかけた分だけたくさん実った光景には嬉しさを感じます。また毎年作業をお手伝いに来てくれる方々やその先にあるお客さんの「おいしかった」の声に支えられ、毎日の作業に励んでいます。

今後は、桃の栽培面積を拡大し、やる気のある人に農業が就職先の1つの選択肢となるよう法人化を目指して挑戦を続けていきたいです。

新しく挑戦することは楽しい



庄農生トライ

SHONOSEITRY

目指す農業像に向けて一歩ずつ

すがわら りき
食料生産科3年 菅原 理喜さん



私の家は農家で稲作9ha、庄内柿40a、トマト9aを栽培しています。高校受験時にゆくゆくは農家を継ぎたいと考え庄内農業高等学校に進学しました。庄農では農業の基礎から学び、今の農業が抱える問題を踏まえ、

これからの農業はどうあるべきかなどを実習や座学を通して学びました。これらの学びから、漠然と考えていた自分の目指す農業像が少しずつ明確になってきました。

私の目指す農業は、従来の農業よりもたくさんのスキルが必要だと考えています。その為にも社会に出て色々な経験を積むことが将来の大きな夢への足掛かりになると考えており、一歩ずつ頑張っていきたいです。



初開催!! JA庄内たがわ 花きフォーラム2024

参加料 無料

JA庄内たがわ花き部会が主催する
「JA庄内たがわ 花き部会フォーラム2024」が初開催されます。

日時 令和6年5月29日(水) 15:00~

場所 JA庄内たがわ 本所3階ホール
(鶴岡市上藤島字備中下3-1)

内容 「新規栽培者へ向けた取り組み」

- ◆JA庄内たがわの花き産地としての評価・花き業界の今後の展望
- ◆JA庄内たがわ花き栽培における経営の現状について
- ◆JA庄内たがわの花き新規・拡大作付者への支援の紹介等

JA庄内たがわ産の花は市場から強い引き合いがあります！市場や消費者から求められる収益性の高い花を一緒に作りませんか？

JA庄内たがわ花き部会 部会長
池田 宏志さん (新余目支所管内)

新規作付・収量確保に向けて全力でサポートしていきます！
ご興味のある方は、営農販売部園芸特産課までご相談ください。
TEL: 0235-64-5831 mail: entoku@ja-shonai.or.jp

日本一の花き産地へ

JA庄内たがわ花き部会では、部会員93名がトルコギキョウ、ストック、スプレー菊などの多彩な花を生産しています。品目ごとに専門部があり、定期的な圃場巡回や栽培講習会を行っている他、花きの振興に向けたPR活動も積極的に実施しています。個々の栽培技術を向上させながら、部会全体で日本一の花き産地を目指して取り組んでいます。

トルコギキョウ

白や紫、ピンクなど花色が多彩で花持ちが良いのが特徴。夏から秋まで出荷可能で安定した収入が得られます。

ストック

10月から4月に収穫・出荷できるため冬場の所得確保が可能。他の作物と組み合わせることで安定した農業経営が期待できます。

スプレー菊

赤、ピンク、橙色など明るい色の花を咲かせ、鮮やかな彩りを放ちます。挿芽の時期をずらしていくことで年間を通して栽培できます。

活動の一部を紹介



トルコギキョウ
芽整理講習会

ストック
出荷目揃え会



スプレー菊
圃場巡回

適切な温度管理で健苗育成を

藤島支所営農課は4月19日と22日～25日の5日間、藤島地域で水稻の育苗巡回を行った。巡回した同地域の集落では、生産者らと生育状況や出芽揃い、今後の管理について入念に確認。一部で出芽にバラつきが見受けられたものの、病害の被害はなく順調に生育が進んでいる。同支所の米穀指導員は「高温時は換気による温度管理を主とし、出来るだけ苗に日光が当たる管理で補助的に透光資材を使用すること。また、かん水は朝方に一日分与えることがポイント」と呼び掛けた。同JAでは、引き続き肥培管理や移植後の水管理など基本技術の指導と初期生育確保に向けて情報発信を進めていく。



ブルーベリー・事業計画確認し高品質生産目指す

ブルーベリー部会は4月19日、鶴岡市で定期総会を開いた。参加した部会員14人が前年度の事業報告や今年度の活動計画など全4議案を可決した。前年度は、3月上旬から温暖な気象経過であったことから生育が早く進み、5月以降も温暖な気候で生育が安定したことで出荷開始が前作より5日早い6月12日となった。また、品質も良好で市場からの引き合いも強く高単価で取り引きされた。今年度は、防除の徹底と適期収穫により安定した生産・出荷を目指す他、品質差を解消するため荷受け検品体制の強化を図ることとした。また、加工用集荷数量の増加に対応した取引先の新規拡大を狙っていく。



キュウリ・予防防除で高品質生産目指す

櫛引地域の下山添野菜出荷組合は4月12日、同地域でキュウリの圃場巡回を行った。参加した同組合の組合員約10人が、今年産の生育状況や今後の栽培管理を確認した。この日は、種苗メーカー担当者、県内総合支庁農業技術普及課の担当者、JA営農販売部園芸特産指導員が同行し、ハウス10カ所を巡回。生育状況は、葉色が良好で葉の幅も確保できており、順調に推移している。同担当職員は「これからは葉の大きさを確保する他、気温の高い日が続くため、病害虫の発生には十分注意し、予防防除を徹底してほしい」と呼びかけた。今年産は販売量約250トンを目標に地場および関東市場へ出荷していく。



サクランボ・受粉樹との開花の差に注意

さくらんぼ部会は4月18日、羽黒・櫛引地域で結実対策講習会を開いた。部会員約30人が、今年産の高品質生産と収量確保に向けた栽培時の留意点を学んだ。講師を務めた県内総合支庁農業技術普及課の担当者は「開花期間中に降雨が複数回ある予報のため、灰星病、幼果菌核病対策が必須。晴れ間を見て防除を行い、天気やハチ任せにせず、開花差に留意しながら人工授粉を徹底することが重要」とアドバイスした。また、防風対策や花の乾燥防止を行うことでハチの活動を活発にする他、開花期間中の乾燥程度に応じ花の状況を見ながら灌水を実施し、結実率の向上に努めるよう呼び掛けた。



補助教材寄贈し食の大切さ伝える

JAは4月16日、三川町の教育委員会へJAバンクが発行する小学校高学年用の食農教育補助教材『農業とわたしたちの暮らし』を寄贈した。教材は、食農教育・環境教育などをテーマとし、農業に対する理解を広げていくことを目的に農業の多面的機能や食の流通の仕組みなどを写真やイラストなどでまとめている他、教育現場でのデジタル化の動向を踏まえ、動画に遷移するQRコードを追加した。三川町教育委員会には、当JAの佐藤茂春常務と信用部長、農林中央金庫の担当者が訪れ、齋藤正志教育長に補助教材本を手渡した。同日、鶴岡市と庄内町にも寄贈し、当JA管内では、17小学校へ590部が贈られた。



アスパラガス・出荷前の保存方法がポイント

管内のアスパラガス生産者は4月24日、羽黒支所集出荷施設で目揃え会を開いた。生産者約20人が参加し、規格や出荷時の留意点を確認した。この日は、園芸特産指導員が調整時のポイントを説明。出荷前の保存では、コンテナの底に新聞紙などを敷き、両手で一掴み程度のアスパラガスを新聞紙で巻いてテープや輪ゴムで止め、立てて保存することで曲がりや防止するよう呼び掛けた。また、根元が収穫時のまま斜めになっているものや過度に濡れているもの、雨天による濡れ以外で過度に濡れているものは出荷しないこととした。管内のアスパラガスは、出荷量10トンを目標とし主に地元市場へ出荷していく。



庄内町花き振興会総会で今年度の計画を確認

庄内町花き振興会は4月4日、庄内町で2024年度通常総会を開いた。同町の花き生産者と関係者ら約30人が参加し、前年度の活動内容や今年度の事業計画などを確認した。同振興会は、花き振興と産地としてさらなる拡大を図ることを目的とし、当JAとJAあまるめの花き部会員で構成されている。前年度は、7月と11月にフラワーショーを行った他、トルコギキョウフェスティバルやフラワーアレンジメント親子教室、女性花き生産者交流会などを開催し、花き産地としてのPR活動を行った。今年度も様々な活動を通じて同町の花きの魅力を発信していく他、産地一丸となって栽培技術の向上に努めていく。



作付け前に病害対策を

花き部会菊・スプレー菊専門部は4月26日、本所で栽培講習会を開いた。参加した部員約10人が、今年産の安定生産に向けて栽培管理のポイントを学んだ。この日は、県内総合支庁農業技術普及課の担当者が講師を務め、高品質生産に向けた土壌病害対策などの栽培管理の留意点を説明。土壌病害は発病してからは為す術がないため、土壌消毒や排水対策をするなど作付け前の対策が重要と呼び掛けた。また、残渣や発病株の処分など圃場衛生にも留意するようアドバイスした。同部員らは、講習会で学んだことを日々の栽培に活かし、今年産の高品質・安定生産につなげていく。



あなたの自慢の逸品をJAで委託販売しませんか？

まもなく6周年を迎えるJA庄内たがわ産直施設「んめ農マルシェ」。

管内生産者を中心に195名の産直会員の自慢の野菜や果物、花卉、農産加工品、手芸・工芸品が毎日並んでいます。



5月のおすすめ商品！

- 【野菜】自然山菜、アスパラガス、キュウリ、野菜苗、花苗
- 【加工品】2023年3月文化庁の「100年フード」に認定された「鶴岡市の笹巻」

新たな取り組み

毎週月・金・土の3日間 9:00~13:00 は食品のタイムセールを開催！
地元生産者の自慢の逸品をオンラインショップへ積極的に取り上げ！

新規会員募集中！

加入希望の方、興味のある方は下記【お問い合わせ先】へご連絡ください。



【お問い合わせ先】
住所：〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1
TEL：0235-25-6778 FAX：0235-26-7880
メール：sanchoku@ja-shonai.or.jp
【営業時間】 4月から9月：午前9時～午後5時半



SNSも
チェック
してね！

北海道から
沖縄県まで全国の
提携JAの農産物も
購入できます。



営農販売部
販売課産直係長
富樫 進一郎さん



共済Q&A



Q こどもの教育資金の備えと万一の保障を兼ね備えた共済はありますか？
A 高い貯蓄性と保障のバランスの良さから多くのご契約者さまに好評を得ているこども共済「学資応援隊」があります。ママリのロコミ大賞2024を受賞しております。

★学資金のお受取りは、進学時期に合わせた中学・高校・大学プランからお選びいただけます。

ママリロコミ大賞 8期連続受賞

※ママリとは…ママ向けアプリ、情報メディアを展開する、国内最大級のママ向けサービスです。

★ご契約者様がもしものとき、その後の共済掛金はいただきません。
★お子さま、お孫さまのために75歳までご契約いただけます。

共済事業目標必達大会・一丸となり目標必達へ

JAは4月8日、鶴岡市にあるグランドエル・サンで共済事業目標必達大会を開いた。この日は、JA役員やJA共済連山形の関係者、ライフアドバイザー（LA）ら約60人が参加。今年度は、施策の浸透・定着を図るとともに、保障充足向上に向けニーズを捉えた「ひと・いえ・くるま・農業」の最適な保障提供を通じ、組合員・利用者に安心と満足をお届ける活動の強化に取り組んでいく。海藤喜久男組合長は「組合員の安心に向けて訪問活動を行い、目標達成へ一丸となり取り組んでほしい」と激励。推進総合目標を1120万ポイントに設定し、必達に向け参加者全員で頑張ろう三唱を行った。



女性部員らが孟宗の缶詰加工技術学ぶ

JA女性部員ら16人が4月21日、JA農産加工技術研究施設で孟宗の缶詰加工技術を学んだ。加工の工程を見て体験し、理解を深めることを目的としている。この日は、JA加工施設シーダーが講師を務め、事前に調理した孟宗汁を缶に詰めるなどの加工作業のポイントを説明。缶の膨張を防ぐため、汁が盛り上がる程度まで詰めることが重要とアドバイスした。参加した部員は「普段見ることのない作業で勉強になった」と話し、加工のポイントについて熱心にメモを取っていた。また、加工技術を学んだあとは孟宗汁を味わいながら、情報交換を行った。なお、孟宗の缶詰加工は5月に最盛期を迎え、賑わいを見せている。



信用事業推進大会・目標必達に向け一致団結

JAは4月24日、本所で信用事業推進大会を開いた。信用事業の目標必達に向け、職員3人が決意表明した他、頑張ろう三唱を行い一丸となり取り組むことを誓った。この日は、JA役員や農林中央金庫山形支店の職員、信用課職員ら約40人が出席。今年度は、利用者満足度の向上と現場営業力の強化を進め、金融サービスの充実と店舗機能の効率化を図り、農業経営と地域活性化に貢献していく。また、デジタルを活用した非対面サービスの利用拡大を図り、組合員・利用者ニーズに即した事業を展開する。海藤喜久男組合長は「コミュニケーションを取りチームワークを大切にしていってほしい」と激励した。



第68回山形県縦断駅伝競走大会/鶴岡・田川チームを激励

JAは4月23日、第68回山形県縦断駅伝競走大会（4月27日～29日開催）に出場する鶴岡・田川チームを応援しようと、激励品として飲料水「出羽三山の水」と「山形代表りんごジュース」を贈呈した。この日は、本所で激励会を開催し、同チームの佐藤伸一会長と奥泉伸監督をはじめ、選手として出場する職員吉泉亘さん（新余目支所共済課）が出席。海藤喜久男組合長が激励品を手渡し「大会は暑いことが予想されるが、体調に気をつけて頑張してほしい。素晴らしい走りを楽しんでいる」と激励した。初日の第8区狩川～古口コース20.2kmを出走した吉泉亘さんは、今回で22年連続の出場だ。



JA庄内たがわ 産直 んめ農マルシェ 5月・6月イベントのお知らせ

5/18(土)・19(日) **野菜苗 花苗フェア**
生産者自慢の苗、さつまいも苗販売
※さつまいもは産地天候により、入荷が前後いたしますこと、ご了承ください。

5/25(土)・26(日) **沖縄フェア Okinawa Fair**
夏もさきどり! 南国のシークワサー ジュースや果実など販売

6/1(土)・2(日) **お米の日**
対象商品 **10%割引!**
※一部商品を除く。

6/15(土)・16(日) **父の日フェア**
国産牛各種 1P1,000円
月山ワイン、焼酎などの酒類各種レジにて10%割引
コンクール受賞ワインもありますので、この機会にぜひご利用ください!

JAカードでお買い上げの方は **請求時に5%割引!**
※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

4月から9月までの営業時間9:00~17:30(定休日:なし)
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています! **オンラインショップ** 産直 んめ農マルシェ **検索**

職員におけるクール・ビズ(夏の軽装) 取組みのお知らせ

当JAでは、昨年に引き続き、役職員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(休)から10月31日(休)まで実施致します。
国・県の取り組み状況を踏まえ、環境負荷への軽減を目的に、省エネ・節電の一環として、実施することと致しました。原則、ノーネクタイ、ノー上着とし、会議・出張・作業等並びに気温の状況に合わせ、適宜適切な服装で対応いたします。組合員の皆様からご理解を賜りますようお願い致します。

新採職員の紹介
富樫 典子
56才 鶴岡市・大東町
配属▷総務部福祉介護課福祉介護係
趣味▷登山、土いじり
利用者の方々へのサービス拡充や、現場の働きやすさへの一助となるよう、福祉介護への理解を深め、早期に現場に適應できるよう励んでまいります。

介護の不安 ご相談ください

ご家族に介護が必要になったとき、分からないこと、不安なことがたくさんあります。

- おばあさん、病院からそろそろ退院するように言われたけれど、どうしよう。
- うちのおいさん、足腰が弱くなってきたから、デイサービスに通わせたいな。
- 年寄りの一人暮らしだから、家事の準備とか買い物を手伝って欲しい。
- 自分の力で歩きたいけれど、何か良い福祉用具はないかしら。

介護に関するご相談をケアマネジャーがお受けします。自宅での生活に困ったときに、専門的な視点から、介護を受ける方、また、ご家族にとって最適な介護サービス(訪問介護、デイサービスなど)を利用できるようにお手伝いいたします。

総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166 E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp

家の光

6月号の主な内容

定価629円(税込み)



特集1 スマホとの上手なつきあい方

日々の暮らしの中でスマホを活用したほうが便利なシーンが増えてきました。しかし、スマホ依存になったり、思わぬ犯罪に巻き込まれたり、SNSのやりとりで人間関係がギクシャクしたりと、使い次第では心身に有害となることも起こります。快適なスマホライフを楽しむために、スマホの便利な活用法をわかりやすく伝えながら、そのつきあい方について考えます。

横山タカ子さんのサバ缶で元気ハツラツ!

梅雨どきは湿度や気圧の上昇により、頭痛やむくみ、食欲低下、倦怠感がおこりやすいといわれています。“健康長寿県”の長野県在住の料理研究家・横山タカ子さんは、日ごろからサバやイワシの缶詰(水煮缶)を料理に活用しています。ご飯やおかず、おつまみに、栄養価が高くシニア世代の健康維持にもってこいのサバやイワシ缶をつかった料理で元気をチャージ、梅雨どきの重だるさを吹き飛ばしましょう!

俳句・添削指導 阿部月山子先生

- 特選 雪解水 鶴岡市東岩本 小野寺弥一
- 特選 さくらもち 鶴岡市越中山 佐藤 照子
- 特選 うすげし 鶴岡市本郷 小野寺一郎
- 特選 せせらぎの 鶴岡市越中山 菅原しづ子
- 特選 来て見れば 鶴岡市本郷 初燕
- 特選 点々と 鶴岡市東岩本 高梨 秀子
- 特選 参道は 庄内町余目 早坂 宗笑
- 特選 漢学の 鶴岡市関根 長谷川慶子

令和6年度「庄内地域農業経営実践講座」受講生募集

受講期間 令和6年5月~令和7年1月 各コース4~6回程度
会場 庄内総合支庁農業技術普及課又は酒田農業技術普及課及び現地
対象者 新規就農者、就農希望者、経営改善を目指す農業者 各コース10人程度 受講経験のある方も再度受講可
コース名 (1)稲作基礎コース (2)野菜基礎コース (3)花き基礎コース (4)果樹基礎コース (5)畜産基礎コース (6)農産加工基礎コース (7)複式簿記コース
受講料 無料(但し、教材費等の実費をいただく場合があります)
申込期限 令和6年5月17日(金)
〈鶴岡市、庄内町、三川町担当〉 庄内総合支庁農業技術普及課 熊谷
〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字山ノ前51 TEL.0235-64-2103 FAX.0235-64-2104
〈酒田市、遊佐町担当〉 酒田農業技術普及課 吉田
〒998-0857 山形県酒田市若浜町1-40 TEL.0234-22-6521 FAX.0234-22-6522



議案報告 理事会だより

- 令和6年4月30日(火)
- 令和5年度事業報告等(貸借対照表、損益計算書、注記表、付属明細書等含む)及び剰余金処分案について(案)
 - 令和5年度下期定例会意見・要望に対する回答について(案)
 - 役員補欠選任に伴う推薦委員の選任について(案)
 - 固定資産の売却について(案)
 - 令和5年度監事監査指図書等における改善状況・進捗状況の検証にかかる監事監査報告書について(案)
 - 令和5年度資産の自己査定(本査定)結果について(案)
 - 樹あいとサービスの令和5年度決算報告及び役員報酬の承認について(案)
 - 羽黒・のうきょう食品加工(有)に係る令和5年度決算報告、令和6年度事業計画及び役員報酬の承認について(案)
 - 固定資産の取得について(案)
 - 理事と組合間の利益相反取引の承認について(案)
 - 出資金の減額について(案)
 - 大口資金の貸付について(案)
 - 北部支所(仮称)、南部支所(仮称)の正式名称について(案)
- 以上14議案、慎重に審議され原案通り決定されました。
- 〔報告事項〕
- ・組合員の異動について
 - ・令和6年度教育資材普及及運動方針について
 - ・令和6年度女性大学「あいとスクール」の開講について
 - ・その他
- 【応募方法】下記の①~③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字中下3-1 E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめきり】令和6年5月31日(金) 当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

まいとう のりか
齋藤 紀香さん 三川支所管内

地元で事務の仕事を頑張っています。休日はサウナに行ったり、海沿いなどをドライブしたりして楽しんでいます。学生の頃、サッカーをしていた事もあって、今後はまたスポーツに挑戦してみたいです

「心の声」

あなたの懐かしい思い出を
教えてください。

中学時代の懐かしい思い出です。三中グランド（今は荘内銀行南店）のポプラ並木が美しく、今でもはっきり目に浮かびます。陸上の選手として夏休みに100mのタイムを計り、それも何回も走ります。不思議なのがタイムは悪くならないのです。今でもはっきり覚えています。美しいポプラ並木のグラウンド!!本当に本当に懐かしい思い出です。

Y・Sさん【榊引】

古希も過ぎると思い出はてんこ盛り。子供達との蔵王や湯沢へスキー旅行、奈良旅行…50代夫婦での鉄旅は津軽や宮古…辛かった事も今は懐かしく人生は喜怒哀楽、今が元気で丸儲けです。

M・Hさん【新余目】

疱瘡が完治した後に豆ごはんのおにぎりを藁で円状に作った「せんべし」に並べて食べたことを思い出しました。皆で食べる美味しさや外遊び時のおやつ、楽しかったし、美味しかったです。今では考えられないことです。

Y・Uさん【新余目】

高校卒業まですごし、その後長らく物置としていた「昭和」の部屋をまさに今片付け中です。『明星』の付録、ソングブックが3冊出てきました。表紙は世良公則、榊原郁恵、中島みゆきですヨ。 E・Eさん【榊引】

新婚旅行で沖縄に行った時に地元の食堂で頼んだ定食で、大皿一杯の「ゴーヤーチャンプルー」とラーメンどんぶり位の器に「赤だしの味噌汁」が…。沖縄の味噌汁はこれが当たり前で、中身はコンビーフ・野菜・生玉子・豚肉等…おかずとして食べるものでした。美味しくて、それ以降沖縄にハマっています。

K・Yさん【朝日】

ゲームボーイにケーブルを繋いで友達と遊んだことが懐かしい。 N・Sさん【鶴岡市】

アルバム整理をしなくてはと思い立って見入ってたら、なんと小学1年から6年生まで遠足に同じ服を着てた袖丈裾丈がこれでもかというほど縫い上げてあり、6年の時はつんつるてんでした。良き時代でした。

S・Mさん【新潟県】

さがみ湖ピクニックランドや秩父の三峯神社の方へ散策したことが一番印象に残ります。

K・Tさん【埼玉県】

30年前ですが、グリーンスタジアム神戸（現ほっともっとフィールド神戸）ヘイチローを見に行った事です。その後メジャーリーガーになるとは思っていませんでした。

H・Kさん【愛知県】

 aito May 2024 No.350

発行/庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷/庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ



X (Twitter)



Instagram